

(98-034)

平成 10 年 12 月 18 日

各 位

大和証券株式会社

アーサーアンダーセン社の調査結果について

弊社は、「飛ばし取引」の存在等の調査を国際的な会計事務所アーサーアンダーセン社に依頼しておりましたが、1998年9月30日現在、「連結株主資本に重大な影響を及ぼすような飛ばし取引に起因する損失補填義務及び簿外債務並びに簿外損失は存在しない。」との経営者の見解は、適正であるとの報告を受けたことをお知らせいたします。

弊社は1992年6月以降、「飛ばし」取引の発生防止のため、内部管理を充実させ、継続的な調査、監視を行ってきました。これらの社内検査においても、「飛ばし取引に起因する簿外債務等」の存在は認められませんでした。その調査の客観性を高めるために、今回アーサーアンダーセン社に調査を依頼しておりました。

今後とも、弊社は適正な財務諸表のディスクロージャーに努めてまいります。株主、投資家のみなさまには、引き続きご支援、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

以 上